

季刊 旬の文化が集うコミュニティマガジン

ブンカ

BUNKA

2013
VOL.
51
WINTER

Essay

地域学の提唱

越前町長 内藤俊三氏

Top Interview

写真は、自分と世界が
向かい合うための道具
長く撮り続けるのは、
ふるさとで培われた僕の基本

写真家 土田ヒロミ氏

ブンカのトピラ

音楽プロデューサー

高嶋弘之氏



(公財)福井県文化振興事業団

ル・モニ・ホールがくい

地域学の提唱

越前町長 内藤俊三



内藤俊三（ないとう・しゅんぞう）
 ■生年月日 昭和22年9月6日
 ■出身地 福井県越前町
 ■学歴 学習院大学卒業
 ■経歴 平成21年3月 越前町議会議員
 平成23年3月 議会運営委員会委員長
 平成25年3月 越前町長に当選

越前町は、海・山・里の豊かな自然に恵まれ、秦澄大師が修行したとされる越知山や織田信長ゆかりの劔神社、戦国武将が愛した幸若舞、日本六古窯のひとつ越前焼など、全国に誇れる文化遺産が数多くあります。こうした地域資源を活かしながら、個性豊かで誇りのもてる、まちづくりを目指しています。

その取り組みのひとつとして、平成18年度より越前学悠久塾という地域学講座を開講しました。今年度で8年目を迎えますが、毎年50名を超える受講生で活気に満ちています。

当町では合併後、文化財態皆調査事業を実施し、町内の歴史文化の掘り起こしに努めています。とくに劔神社境内の発掘調査や、秦澄大師の研究の結果、神仏習合の実態が明らかになりつつあります。

神社の境内地に寺を建て、神宮寺という形態は、神と仏をひとつとしてあわせて考える習合思想の走り、その国内最古級の事例が当町にあらわれ、しかも秦澄大師

が関与した可能性も指摘されてきています。越前学悠久塾の名譽塾長で、哲学者の梅原猛氏は、秦澄が神仏習合の祖で、日本思想上の偉大な人物であったとの発言もなされています。

こうした研究の成果が積み重なっていくことで、住民が町の歴史文化に関する知識を深め、郷土に誇りをもつていただくことを期待しています。

「越前学」とは、越前町を中心とした様々な分野の総合的なものを、ひとつの学問体系としてとらえた地域学の総称ととらえています。越前という一地域名を冠して命名した学問領域になりますが、その内容は世界にも比肩すべき意義と重要性を孕んでいます。

環日本海文化における福井県の役割や、エコロジーにもつながる神仏習合思想を究明していくことは、私たちの祖先が歩んできた姿を再認識し、経験した多くの叡智を見いだすことにもなります。そこから21世紀の社会が抱える幾多の困難や難問を解決する方法も見いだすことができるのではないのでしょうか。

「越前学」は、学問上の意義や現在の意味を成果として追求するだけではありません。その成果を全国に向けて発信し、学校教育や生涯学習に活用し、また地域社会と連携して新しい地域の再建に寄与するものではなくてはならないと考えています。そのための実践や方法の模索も重要なテーマであります。

地域学は21世紀に生きる私たちにとって、文化資源に包まれた環境づくりの心地よさを提供するための仕掛けでありたいものです。

平成22年度より毎年実施している劔神社境内の発掘調査。奈良・平安時代のもので出土することから、古い歴史をもった神社であることが分かってきています。（越前町提供）



平成22年度より毎年実施している劔神社境内の発掘調査。奈良・平安時代のもので出土することから、古い歴史をもった神社であることが分かってきています。（越前町提供）

上/月の第3土曜日の午後開催される越前学悠久塾。室内での講義や現地研修など、様々な形で地域の歴史文化を学びます。左/越前学悠久塾は町内限定ですが、年1回広く一般にも公開する講演会を開催しています。



上/月の第3土曜日の午後開催される越前学悠久塾。室内での講義や現地研修など、様々な形で地域の歴史文化を学びます。左/越前学悠久塾は町内限定ですが、年1回広く一般にも公開する講演会を開催しています。



講演会を開催しています。

TOP INTERVIEW

写真は、自分と世界が向かい合うための道具
長く撮り続けるのは、ふるさとで培われた僕の基本

写真家 土田ヒロミさん



絵が得意だった少年が、写真に出会い、プロの写真家に。「日本人」「ヒロシマ」「セルフ・ポートレート」「ベルリン」と、さまざまなテーマを長期にわたって追いつけている土田ヒロミさんに、テーマに込められた問い、ふるさと福井で育まれたもの、写真という表現について伺いました。

つちだ・ひろみ ●1939年福井県(南越前町)生まれ。福井県立武生高校、福井大学工学部卒業。ポーラ化粧品本舗に入社。勤務しながら東京総合写真専門学校に通う。1971年太陽賞受賞。1978年に伊奈信男賞受賞。2007年東京都写真美術館にて写真展「土田ヒロミのニッポン」を開催し、2008年に土門拳賞を受賞。代表作は「俗神」「ヒロシマ」「BERLIN」など。

自分とは何者かを 問い続ける 写真



2011年11月発行 土田ヒロミ写真集「BERLIN」から



「ヒロシマ 2005」NHK出版



左/2013年10月26日(土)~12月8日(日)に開催された『土門拳の子供たち』では、土田さんがキュレーターとして全体を構成。訪れた大勢の来館者が、写真家・土門拳が撮った「子供たち」を想い想いの眼差しで鑑賞していた。(主催:公財)金津創作の森財団)
右/土田さんが、現在取り組んでいる「フクシマ」からの一作品



「俗神」2004年発行 冬青社



「僕は、ひとつのテーマで長いこと撮る方だと思っています」という土田ヒロミさんの作品は、数年がかりのものから、四半世紀を超えて取り組んだものであります。「継続することに強いです。子どもの頃から家の農業を手伝わされてきましたからね。春にやったことが、時間を経て秋に実るというサイクル、そういった人の営みの原型みたいなものが血肉になっているんですよ。福井にいたのは大学を卒業するまでですが、故郷の『刷り込み』は決定的ですね」初期の頃から追いつけてきたテーマのひとつが「日本人」。まつりや信仰の場、ハレの場での日本人を撮った「俗神」、群衆に焦点を当てた「砂を数える」シリーズなどがあります。

「日本人とはどういうものなのだろう、自分は何者なのかという問いですね。このテーマで撮り始めた頃、写真の世界はモダンイズムが主流でしたが、日本人のアイデンティティはもっと土俗的なところにあるだろうという思いがありました。自分の基本的な特性も、田舎で育ったところにある。みんな当たり前のように田舎を捨てて都会に集まっているけれど、その底にある、合理的でない未分化な日本人の無意識を撮りたいと考えていました」

「日本人」をテーマにしたのは、土門拳の影響もあるといえます。「ヒロシマ」とのかかわりでも大きな影響を受けました。しかし、原爆投下後12年の広島で生々しい被爆者の姿を撮った土門に対して、土田さんは、被爆体験記「原爆の子」の書き手のその後、町中にならずに残る原爆遺跡、平和記念資料館の被爆資料を撮るという手法を選びました。「原爆」という、人類滅亡の可能性を示した20世紀最大の惨事を、伝えていかなければいけない。でも僕は非当事者だし、撮り始めた時、投下後30年以上たっていました。だから僕は『ヒロシマなんて知らなかったよ』というスタンスから始めました。共有しなければいけないことを、他人事として置き去りにしていると自覚しなければ、と思っただけです」

その延長上に、今取り組んでいる「フクシマ」があります。しかし、手法はまったく違うそうです。「避難区域ぎりぎりのところの風景を撮っています。でも、その美しい自然の中に人はいない。立ち入ることが出来ない。失ったもの大きさを淡々と見せようと思っています」この他、現在進行中なのは、1986年から毎日自分の顔を撮影している「Asing」。「自分の老いを自覚したのがきっかけ。老人問題を、自分をサンプルにして撮ってみようと思っただけです」一年分の写真を最速で見せると12秒。「逆回しにする」と若返るでしょ。僕の葬式の遺影はそれにしようと思っただけ。と悪戯っぽい笑みがこぼれました。「双子」(土田さんは一卵性双生児の弟)も、問い続けているテーマのひとつ。「双子であることは自分の基本的な性格を作っています。『この世に自分はただ一人』という価値観とは、違うところで生きていくんですから。ある意味、異邦人なんです」これも、土田さんにとっては、「自分とは何者か」という問いの続きなのでしょう。また、ヒロシマ、ベルリンに続き、エルサレムという都市も撮りたいと動き始めています。「写真は、世界つまり他者と向かい合う場。自分と他者の関係性を考える道具として、入りやすいし、面白いものだと思います。デジタルカメラの普及で、プロのカメラマンが育ちにくいのが現状ですが、プロを目指す若人には、『自分は大丈夫だと信じ続ける力が大事』という言葉贈りたい。僕もそうでした」

演出の魅力

ブンカのトビラ

ビートルズの初代ディレクターとして、日本におけるプロモーションを大成功させた高嶋弘之さん。ほかに、黛ジユン、由紀さおり、フオークルセターズなどを世に送り出し、多くの作品がミリオンセラーに！
カレッジ・ポップスの生みの親でもあり、ニューミュージックへの流れをつくった高嶋さんは、日本の音楽界の歴史をつくったと云っても過言ではありません。そんな高嶋さんが、来年2月、クラシカルユニット「1966カルテット」を率いて来福。ビートルズの珠玉のメロディを聞かせてくれます。今だからこそ聞ける、ビートルズをヒットさせたときの裏話など、語り尽くしていただきます。



東芝音楽工業所属時代、娘の知佐子（ヴァイオリニスト高嶋ちか子）と。多摩動物園にて。

兄は俳優の高嶋忠夫で、その家族に寿美花代、高嶋政宏、政伸がそう。芸能ファミリー。そして、娘はヴァイオリニストの高嶋ちか子。芸能界や音楽界の一線で活躍する一族の中で、表舞台には立っていないが、実は高嶋弘之さんは、「ビートルズの仕掛人」をはじめとする多くの功績を残し、さらに日本の音楽界の歴史をつくってきた大物音楽プロデューサー。温和な笑顔のもと、なめらかな関西弁で語ってくださった武勇伝の数々は、「ビートルズ好きでなくとも引きこまれるお話ばかり。」「人を楽しませることが好き」と語る、現在79歳のエンターテイナー。その魅力の原点からご紹介しましょう。

新劇少年だった中学時代 演出のおもしろさに気づく

「僕が将来を決めたのは、中学生のときです」という高嶋さん。社会科の先生の影響で、新劇少年だったときの思い出を語り始めます。「中学二年生のとき、学芸会で国語の教科書に載っていた野口英世の物語を演じたんですが、僕は役者をやり、演出もやっていたんですが、芝居のあるシーンでシューマンの『ト

ロイメライ』を流したら、お客さんが泣いたんです。たかが学芸会ですが、それと学芸会。そのとき演出のおもしろさを知ったんです。音楽に強い演出家になろうと決めました。ちよとごその頃、進学する生徒と就職する生徒との間に流れる空気が変わって、教室の雰囲気がおかしくなってきた。その状況をそのまま『ひるやすみ』というタイトルの芝居にして、県の演劇コンクールにも挑戦しました。優勝ですよ笑」

高校に入ってから、も「アイツは大学に行かないんだらう」と思われるほど、どっぴり芝居漬けの日々。国立と違って三科目の試験だけでよい「早稲田大学の演劇と決めていたからこそ、夢中になっていられたとのこと。

洋楽担当ディレクターとして ビートルズに取り組む

早稲田大学の第一文学部演劇専攻を卒業後、高嶋さんは東京芝浦電気に入社しました。レコード事業部に配属され、洋楽ディレクターとしてのキャリアをスタート。最初はシャンソンを手がけていたそうです。ビートルズの初代ディレクターになったのは1962年。当時、高嶋さんは28歳。日本にまだイギリスの音楽は入ってきていない時代でした。「はじめてビートルズの『ラブ・ミー・ドゥ』を聞いたとき、よし、これはイケル！って思ったなら僕は天才ですよ。でも、実際は、なんじゃこりゃ、と思いました。今まで聴いてきた音楽と全然違う。ただ、イギリスでヒットしている、という情報を大事にしました」

「どうやって売出すか。一度失敗すると、二度目は余分な力がものすごくかかってしまうこの世界。慎重に動き始めました。」「今、あなたに、インドのヒットチャートで1位の曲ですよ。人気ありますよ！」と言って売り込んでも乗らないでしょ？どこに持って行ってもそんな感じだった。」という状況の中、頭を使って作戦を練り、あの手この手で実行していったのです。



スーツブランドの広告入りレコードジャケットは、高嶋さんの画期的なアイデア



売れる売れないは五分五分
大事なものは“やる気”です

HIROYUKI TAKASHIMA

高嶋弘之 プロフィール
1934年神戸市生まれ。東京芝浦電気(現・EMIミュージック・ジャパン)に入社し、洋楽を担当。ビートルズの初代ディレクターとなり、日本での売り出しに成功。キャニオン・レコード取締役制作部長、ポリグラム・グループ(現・ユニバーサル)のチャペル・インターソング社長などを歴任。1991年、主にクラシック音楽を専門とする高嶋音楽事務所を設立。『J-クラシックス・シリーズ』などを手がける。

作戦その2。レコード会社の後輩を床屋に連れていき、当時のビートルズと同じマッシュルームカットにしました。「その様子を週刊誌に売りこみ、『ビートルズカットが若者に大人気！』という記事にしてもらうわけです。音楽も絵も錯覚の世界。安いワインだって、雰囲気でおいしく感じるでしょ。これはすごいんだということを、うまく方法で伝えたいといけません」
作戦その3は、今やったら怒られますが、リクエスト番組の票の操作まで！リクエストの票をみんなで書いて送りこみ、ヒットチャートの上位に食いこませたのです。

「ブルウエーの森』『抱きしめたい』などの日本語タイトルを命名
ちなみに、高嶋さんのビートルズの初代ディレクターとしての最大の功績は、日本で売出すためにつけた邦題に尽きます。『ノルウエーの森』『抱きしめたい』』



高嶋さん所有のLPレコードの数々

「ルウエーの森』『抱きしめたい』愛こそはすべて』など、ほとんどすべての作品の名づけ親なのです。『ノルウエーの森』は、本来『ノルウエー製の家具(Norwegian Wood)』と訳さないといけません。英語に弱いから間違えたんです。世紀のミステイクですね笑。物憂いジョン・レノンの声を聴いたら、『ノルウエーの森』か頭に浮かばなかった。村上春樹さんの小説『ノルウエーの森』も、僕のタイトルがなければ生まれなかったかもしれないよ。そして『抱きしめたい』。これは、当時流行していたオールディーズのヒット曲は『涙の』、『悲しき』というタイトルが多かった中、違うタイトルをつけようかと命名。とか言いながら、『涙の乗車券』っていう曲もありますけどね笑」



3.20 木

NHK交響楽団 福井演奏会 協賛: セーレン株式会社

私は、演劇や歌が非常に好きなこともあって、キャリアをスタートしたころはオペラを指揮することが多く、スコア上にかかれた音楽だけでなく、作品の時代背景や登場人物の人間関係、演出に関わることを把握する必要があります。その後、徐々にオペラ以外の作品を指揮する機会も増えてきたわけですが、私が最も重要と考

ワイケルトさんは、ヨーロッパやアメリカの名門歌劇場におけるオペラ指揮者としてのご活躍も有名で、最近では日本の新国立劇場でも指揮をとられています。その活動が管弦楽曲や交響曲作品の演奏にどのように役立っているのでしょうか。

王道プロダクションの神童ぶりがちりばめられた名作ピアノ協奏曲第21番と、指揮者のハンズ・フォン・ビューローをして、ペーター・ヴェンの10番目の交響曲」と言わしめたブラームスの「交響曲第1番」という超大作を一夜で味わえる、王道プログラムです。2010年、小ホールでのリサイタルで圧巻のパフォーマンスを披露したバスケル・ロジェ氏と、今回のタクトをとる指揮者ラルフ・ワイケルト氏に話を伺いました。



指揮:ラルフ・ワイケルト

過去30年間にわたり、大変名譽なことにNHK交響楽団を何度か指揮する機会がありました。N響は、楽団全体の音楽創り、演奏の両面において、世界でもトップレベルの素晴らしいオーケストラです。今回のツアーでは全てのコンサートレパートリーの中でも傑作と言える、ブラームスとモーツァルトの作品を演奏します。意識の高い楽団員らと一緒に仕事ができるのは、私の大きな喜びです。

また日本を旅し、日本、そして福井の風景を楽しむのも大変楽しみにしております。

この3月のNHK交響楽団とのツアーで楽しみにされていることを教えてください。管弦楽曲や交響曲作品の演奏に役立っています。聴衆の皆さんには、私が「作品をどう読み取ったか」を感じていただけるような演奏をお届けしたいと思っています。

王道プログラムでオーケストラの響きに酔いしれる

1.13 月・祝

ニューイヤーコンサート2014 ウィーン・サロン・オーケストラ

協賛: FBS



指揮、ヴァイオリン:ウド・ツヴェルファー

毎年「ハーモニーホールふくい」で華やかに開催しているニューイヤーコンサート。年始の一大イベントとして、大勢のお客様にお楽しみいただいています。今回、音楽の都から迎えるウィーン・サロン・オーケストラは、ウィーン・フィル・オーストリア管弦楽団などのメンバーが集まり結成されました。演奏する曲目は、ウィーン・オペレッタの王様」と称される喜劇劇「こうもり」からJ.シュトラウス2世作曲「ウィーン市民たち」ことこのほか愛されている「ウィーンはいつもウィーン」J.シュランメル作曲、穏やかなメロディで愛郷心に溢れた美しい曲「ウィーン」、我が夢の街「R.ジーツィンスキー作曲」など。薫り高き伝統を継承した一流の音楽家たちが、この都市を代表する作曲家の数々のレパートリーから、歌やダンスとともに、明るく楽しいプログラムをお贈りします。



バリトン:アンドレアス・ヤンコヴィッチ

ウィーンに住む人の心をひきつけてやまなかつたダンス音楽やオペレッタには、私たちをも強く惹きつける「引力」があります。その軽快なリズムに身をゆだねると、上質のお酒を口にしたような、何ともいえない幸福感に包まれることでしょう。世界中の人々に愛される「ウィーン」のニューイヤーコンサートで、心躍る新年のひとつを、お過ごしください。



ソプラノ:シモーナ・アイジンガー



ウィーン・サロン・オーケストラ

- 曲目
<オーケストラ>
J.シュランメル: マーチ「ウィーンはいつもウィーン」
J.シュトラウス2世: 喜劇「こうもり」から 序曲
ボルカ「チック・タック」
<オーケストラ&バレエ>
J.シュトラウス2世: ワルツ「美しく青きドナウ」
ワルツ「ウィーン氣質」
<オーケストラ&歌手>
F.レハール: 喜劇「メリー・ウイドウ」から
〜ハンナとダニロの二重唱「とざした唇に」
R.ジーツィンスキー: 歌曲「ウィーン、我が夢の街」op.1
R.シュトルツ: 歌曲「ウィーンは夜がいちばん美しい」 ほか

- 出演者
指揮、ヴァイオリン:ウド・ツヴェルファー
ソプラノ:シモーナ・アイジンガー
バリトン:アンドレアス・ヤンコヴィッチ
バレエダンサー:ドミニク・スラヴォフスキー、アリス・ホワイト
ウィーン・サロン・オーケストラ

音楽の都ウィーンとダンス音楽、そして舞踏会

ハプスブルグ帝国は、統治下に置いた異民族や異文化に対して寛容であったため、その都だったウィーンでは、ゲルマン、スラブ、ハンガリー、ユダヤといったさまざまな異文化が混ざり合い、洗練された文化が育まれました。ウィーンのダンス音楽として有名な「ボルカ」はもともとチェコの、「チャールダーシュ」はハンガリーの民族舞踊。ワルツの音楽の要素が溶け合った国際色豊かなものでした。



バレエダンサー:アリス・ホワイト(左)、ドミニク・スラヴォフスキー(右)

ウィーンの冬に彩りを添える「オペラ座舞踏会」は、もともとハプスブルグ家の行事として行われたものですが、同家の衰退後も、舞踏会にかけるウィーン市民の情熱が衰えることはありませんでした。今日でもウィーンでは年間450回を超える舞踏会が開催されており、円熟した伝統ならではの優雅さを魅了しています。

無料バス運行! 嶺南地域から往復!
大ホール
開場/18:15
開演/19:00
S席:7,000円
A席:6,000円
B席:4,000円
バックシート:3,000円
車いす席:6,000円
小~大学生:半額
発売中



ピアノ:バスケル・ロジェ

ロジェさんには、シヨバン生誕200周年の2010年に「ハーモニーホールふくい」で現代アートとのコラボレーションによるリサイタルを行っていただきました。その時の印象をお聞かせください。

福井県立音楽堂「ハーモニーホールふくい」はアコースティックが素晴らしいコンサートホールです。このホールで演奏、またCD録音したことがあります。それはとても良い思い出です。その中でも特に印象深かったのは、現代芸術作家の稲葉寛乃さんと共演した、「ノクターン」のコンサートです。視覚芸術と音楽が奇跡的に響き合い、私にとっても特別な体験となりました。

今回演奏していただく、モーツァルトの「ピアノ協奏曲第21番」の中で、ロジェさんが最も好きなシーン(もしくは聴きどころと思われる場面)を教えてください。



NHK交響楽団

- 曲目
モーツァルト:ピアノ協奏曲 第21番 八長調 K.467
ブラームス:交響曲 第1番 八短調 op.68



1.26 日 ワンコイン・オルガンコンサート ~VIOLIN meets ORGAN~

協賛: (公財)げんでんふれあい福井財団



ヴァイオリン: 篠崎史紀 [NHK交響楽団第1コンサートマスター]

2014年にお届けするオルガン・コンサート第一弾では、N響第一コンサートマスター・篠崎史紀と、作編曲家としても幅広く活躍するオルガンの魔術師・山口綾規のスペシャルデュオをお楽しみいただきます。



オルガン: 山口綾規

魅惑のデュオ ヴァイオリン & オルガン ベールに包まれた温かな響き

引き出しながらオルガンならではのサウンドに触れることができるという点です。プログラムは、フィギュアスケートのバックミュージックに使用された『最終幕のドラマティックなアリア』「誰も寝てはならぬ」、ポツ

プス・オーケストラ定番の人氣作曲家アンダーソンの「踊る子猫」(The Waltzing Cat)、タンゴの神様ピアソラによる「リベルタンゴ」など、聴いていて飽きない名曲が次々と登場します。オルガニスト山口によるパッサとワグナーのソロ演奏では、「ハーモニーホールふくい」のオルガンを持つ芳醇な音の色彩を味わっていただけることでしょう。

大ホール 開場/13:15 開演/14:00 全席自由:500円 小~高校生:車いす席:100円 発売中

恒例「オルガン探検ツアー」 1月26日(日)終演後開催 (当日13:15から先着順で受付)

詳細は、(公財)福井県文化振興事業団 ☎0776-38-8288まで、お問い合わせください。

- 曲目 <ヴァイオリン&オルガン> ヴァイオリ: シャコンヌ プッチーニ: 歌劇「トゥーランドット」から「誰も寝てはならぬ」 ピアソラ: リベルタンゴ アンダーソン: 踊る子猫 <オルガン・ソロ> ワグナー: ワルキューレの騎行 J.S.バッハ: 小フーガト短調 BWV 578

3.2 日 めざましクラシックス in FUKUI



出演者 高嶋ちさ子 (ヴァイオリニスト) 軽部真一 (フジテレビアナウンサー) 鈴木雅之 (スペシャルゲスト)

<共催: 福井テレビ>

話題沸騰中の人気コンサート スペシャルゲストは鈴木雅之!

人気ヴァイオリニスト高嶋ちさ子とフジテレビアナウンサー軽部真一がプロデュースし、日本中にファンが多い「めざましクラシックス」。福井でも、毎回多くのお客様にご来場いただいています。コンサートは2部構成で、第一部ではクラシック音楽を、第二部ではポップスを中心に贈ります。クラシック音楽だけでなくジャンルの枠にとらわれない選曲と、一流の演奏家たちが織り成す美しいハーモニー、音楽と音楽の間の軽快なトークは、ご来場のお客様を飽きさせることなく楽しませてくれます。演奏はもちろん、この二人の掛け合いを楽しみに聴きに來られるお客様も多いのではないのでしょうか。

大ホール 開場/14:15 開演/15:00 全席指定:5,000円 車いす席:4,000円 小~大学生:半額 (学生半額の取り扱いには、ハーモニーホールふくいチケットセンターのみです) 発売中

2.23 日 懐かしのビートルズサウンドをお洒落に 1966カルテット・ライブ

協賛: SHINDO



ヴァイオリン、リーダー: 松浦梨沙

松浦: ヴァイオリンを担当するヴァイオリニストとしては、いかに唄に聞こえるか、つまり、インストゥルメンタルなのに歌詞が聞こえる! そう言ってもらえる演奏に近づけることが一番難しいですね。

林: 場面ごとに、4人それぞれの役回りが変わるので、今は前に出るところなのか、抑えて支えるところなのか、音楽を前に動かすのか、足取りを重くするのか: など、4人でひとつの音楽と捉えています。



ヴァイオリン: 花井悠希

花井: みんなで同じ方向を向かないと「グルーブ感」が出てこないの、常に五感を使って、この感覚を敏感に掴みとるようにしています。

「グルーブ感」を作りだし音楽全体をうまくリードしていくことに意識をおいています。また、クラシックの時にはあまり使うことのない「激しい音」を出すには随分苦労しました。



ピアノ: 江頭美保

「1966カルテット」の活動を経て、改めて「ビートルズ」にどのような想いをお持ちでしょうか?

花井: 私と松浦さんのそれぞれ違う個性のヴァイオリンでジョンとポールのツインヴォーカルを感じ取って頂けたら嬉しいですね。

江頭: 最新アルバム「Let It Be...Naked」に収録されている「オプ・ラ・デイ、オプ・ラ・デー」です。これはシューベルトの「ます」の巧妙なパロディでクラシック出身の私たちの気合いが入った一曲です。

小ホール 開場/14:15 開演/15:00 全席指定:4,000円 車いす席:3,200円 小~大学生:半額 発売中

“Mr.&Ms.ビートルズ・マニア”向け スペシャルコーナー

※本公演チケット購入者限定のスペシャル版

- ビートルズ・グッズの展示 2月19日(水)~公演当日 1966カルテットの仕掛け人、かつ初代ビートルズ・ディレクターの高嶋弘之氏所蔵のお宝! ビートルズ・グッズを展示。懐かしのジャケットに彩られた数々のLPレコードやシングルレコードはもちろん、ビートルズ来日当時発売予定だったにもかかわらず本国のレーベルからストップがかかった「幻のベスト盤」や、4人のサイン入り写真、ビートルズ特集として発行された週刊誌など、昭和を想い出す品々をご覧ください。
- LPLレコード・コンサート 2月23日(日)【公演当日13:30~14:30】 ああ懐かきだった、夢中になったビートルズを、憧れの最高級オーディオシステムで再現! ファンも唸るオーディオ・ワークと、スピーカーから流れ出るレトロなサウンドをお楽しみください(チケット購入の際、専用カードにて、リクエスト曲と想い出のエピソードをご投稿ください)。解説:市橋政信氏(株式会社テクニカフイ)
- プロデューサーズ・トーク 2月23日(日)【公演当日14:45~】 高嶋弘之氏が、ビートルズ来日当時を振り返るプレミアムトーク <協力: 株式会社テクニカフイ>

曲目 ヘルプ、ノルウェーの森、ヘイ・ジュード、イェスタディ、愛こそはすべて ほか

今回のコンサートでの聴きどころを教えてください。 松浦: CDではお届けしきれない息遣いや表情を一杯表現したいと思っています! あのビートルズが、どう生まれ変わるのか!? みなさまと一緒に楽しめるコンサートにしたいと思います!

協賛: 福井ケーブルテレビ株式会社・
さかいケーブルテレビ株式会社

福井っ子たちが今年も魅せます! 名曲とともに贈る感動ステージ

小ホール
開場 / 14:15
開演 / 15:00
全席自由: 500円
3歳~高校生・
車いす席: 100円

平成18年度に開演し、今年度8年目を迎えた「福井ジュニア弦楽アンサンブル・セミナー」。今年度も新たなメンバーが加わり、小学校4年生から高校3年生まで19人が月数回という限られた時間の中で「音色、呼吸、心」をひとつにするため、切磋琢磨しながら練習に励んでいます。このコンサートは、約一年間の集大成。受講生たちが毎年違う表情、カラーで楽しませてくれます。

今回は例年の全員合奏に加え、2人のソリストとトウツティ・パルトによる作品を2曲演奏。いずれも、バロック音楽を代表する作曲家ヴィヴァルディによる名曲です。一つ目の作品は、チェロの深い音色に心揺さぶられる「2つのチェロのための協奏曲」です。チェロ協奏曲に

取り組むのは今回が初めてで、第1楽章は小学生ペアが、第2、3楽章は高校生ペアがソリストを務めます。二つ目の作品は、高校生と中学生のヴァイオリニストがソロを務める「合奏協奏曲集「調和の靈感」作品3第8番」です。各パートが会話しているかのようなテーマの掛け合いにご注目ください。その他にも、テレビなど多くの場面で使用される感動的な作品、ドヴォルザーク作曲「弦楽セレナーデ」など室内楽の名曲揃い!受講生たちは、これらの作品をどう読み解き、指揮者の高谷光信や、講師陣から受けた指導の成果をどう発揮するかが楽しみです。演奏だけでなく、司会も受講生たち自身で行うセミナーの集大成といえるコンサート。感動のステージをお届けします。

3.21 (金・祝) ジュニアが輝く! “音楽の森”コンサート2014



指揮: 高谷光信

山内睦大 (高校2年生)
今年度は19人で活動していますが、その19人それぞれに個性があり、セミナー中もいつも活気に溢れています。僕自身、「団長」という視線を通して、自分たちの演奏によってできる“強い結束力”を感じられるようになりました。先生方の熱いご指導のもとで、皆さんに楽しんでいただけるような演奏を作るため、本気で頑張ります。どうぞ、お楽しみください!

- 曲目**
ヴィヴァルディ: 2つのチェロのための協奏曲 ト短調 RV.531
ドヴォルザーク: 弦楽セレナーデ ホル長調 op.22 (ほか)
- 出演者**
指揮: 高谷光信
平成25年度 福井ジュニア弦楽アンサンブル・セミナー受講生 (ほか)
- 発売日**
特別協賛会員先行: 12/17 (火)
友の会会員先行: 12/18 (水)
一般・プレイガイド: 12/21 (土)

<協力: 福井水仙口ターナークラブ>

LiveReport 1 ライヴレポート

福井ジュニア弦楽アンサンブル アウトリーチ・コンサート

11月9日(土) 開演11時15分
会場: 福井市松本小学校 体育館
共催: 福井市市民憲章推進協議会松本支部、
松本小学校PTA

11月23日(土・祝) 開演14時
会場: 福井県立若狭図書館学習センター
共催: 福井県立若狭図書館学習センター

日頃、コンサートをゆつくり楽しむことが難しい方に、「福井ジュニア弦楽アンサンブル・セミナー」受講生の演奏を通して音楽、弦楽器の素晴らしさを感じていただきたいと、毎年、県内各所で「アウトリーチ・コンサート」を開催しています。今年度は、福井市の松本小学校と小浜市の福井県立若狭図書館学習センターで開催。秋晴れに例えられるようなハツラツとした演奏をお届けできました。松本小学校は受講生と同じ世代、約600人の前でコンサート。今年度は多くのメンバーが入れ替わり、約5カ月間の練習を経て迎えた初めての本番で、受

講生たちは少々不安もあったようですが、しかし当日は、そんな雰囲気も全く感じさせない堂々とした演奏を披露。児童も背筋をピンと伸ばし楽しんでくれました。終演後には、児童から受講生への花束と合唱のサプライズ・プレゼントも。充実感からこぼれる笑顔はキラキラと輝いていました。このコンサートをきっかけに、受講生が「大家族」のような一体感に近づき始め、迎えた2回目のコンサート。「ハーモニーホールふくい」から「福井県立若狭図書館学習センター」(小浜市)までのバス移動は、早朝の出発にも関わらず終始、笑い声が絶えない温かい雰囲気でした。それは、強い結束力として演奏にも繋がっており、小浜のお客様にも楽しんでいただくことができました。

- 曲目**
ヴィヴァルディ: 合奏協奏曲集「調和の靈感」作品3 第8番 イ短調 RV522
ヴィヴァルディ: 2つのチェロのための協奏曲 ト短調 RV531
パッヘルベル: カノン



<福井市松本小学校>



<福井県立若狭図書館学習センター>



LiveReport 2 ライヴレポート

11月25日(月)~28日(木) 「全7公演」

オーケストラと子どもたちのふれあいコンサート

生のオーケストラが紡ぎ出す演奏を全身で感じ、子どもたちはどんな「音楽の扉」を開けたのでしょうか。

小さい頃から本物の音楽に触れ、豊かな感性を養うとともにステージの鑑賞マナーなどを学ぶ「オーケストラと子どもたちのふれあいコンサート」が11月25日から28日の4日間、「ハーモニーホールふくい」大ホールで開催されました。県内202校約8千人の小学5年生が体感したスペシャルなひとときをご紹介します。

同コンサートは県と県教育委員会主催のふれあい文化子どもスクール事業の一環で、今年で5回目。福井県出身の小松長生の指揮で、関西

を代表するオーケストラのひとつ関西フィルハーモニー管弦楽団が初登場し、本格的なクラシック音楽から映画音楽、「ハーモニーホールふくい」ならではのパイプオルガンを活かした楽曲など、多彩なプログラムでお贈りしました。教室を飛び出し県内各地から集まった子どもたちは、1人ずつチケットを持ってホールに入場。浮き立つ様子は、コンサートの興奮がすでに始まっていることを感じさせました。コンサートの幕開けは、子どもたちにも耳なじみのある「ウィリアム・テル序曲」。疾走感のあるメロディに子どもたちは自然と体を上下に揺らし始め、まるで乗馬をしているよう。一気にオーケストラの世界に引き込まれました。

前半最も盛り上がったのが、合唱曲の定番「Believe」を会場一体となって歌った場面。オーケストラの演奏に乗せて歌声を響かせる子どもたち、その表情は自信たっぷりです。「小さいうちから一流に触れて、音楽の扉を開きかけにしてほしい」。タクトをとった小松は言います。ダイナミックな指揮はもとより、約90分の公演を児童が集中して鑑賞できるように楽曲から出入りのタイミングまで趣向を凝らした、まさにプロフェッショナルなステージを演出しました。戸田弥生ら県出身のソリストも出演し、後輩たちの目の前で華麗な演奏や歌声を披露しました。

後半にはお待ちかね「ハリー・ポッター」から「ヘッドウィグのテーマ」が登場し、映画の世界さながら会場は神秘的な雰囲気。チェレスタの音色が特徴的な、魔法術学校への誘いを予感させる曲調からのオルガン独奏「ウエストミンスター」の鐘という絶妙な流れで、児童は真に音楽の魔法にかかったように聴き入っていました。アンコールの「ラデツキー行進曲」では、軽快なリズムと子どもたちの手拍子が相まって会場の一体感は最高潮に。90分間のステージですっかりプロの技に魅了された小さな観衆からは、演奏後自然と拍手が沸き上がっていました。「楽器の響きがかかった」「また来たい!」と声を弾ませた子どもたち。今回の体験は新しい世界への「鍵」のひとつとなったことでしょう。



情熱的なタクトでオーケストラの魅力を引き出した指揮の小松長生。音楽を通じて福井の子どもたちに感動を届けたいという Maestro の想いが伝わってきました。



「Believe」で、子どもたちは小松の指揮のもとオーケストラと共演。元気な歌声が会場いっぱいに広がりました。



バリトンの山下哲弘は、ウィーン国立音楽大学に在学中本場仕込みのモーツァルトのオペラアリアと日本歌曲の「この道」という、東西の名曲を表情豊かに歌いあげました。



子どもたちにとっておなじみのウエストミンスターのチャイムが、パイプオルガンの壮大なサウンドになって響きわたりました。独奏はホールオルガニストの垣田佳子



子どもたちに最も年齢の近いソリストは、マリンバの藤田もも。京都市立芸術大学に在学中で、今回がオーケストラとの初共演



ヴァイオリニスト戸田弥生は超絶技巧を駆使した「くまの飛行」と「ホラ・スタックカート」を披露。世界トップクラスの演奏に子どもたちは釘づけになりました。

福井の若き演奏家たちの今に出来るステージ

小ホール
開場 / 12:30
開演 / 13:00
全席自由：500円
※学生・車いす割引なし

37年に亘って、約500人の若手演奏家を輩出してきた、福井県の新人演奏家の登竜門「福井県新人演奏会」。近年は、この演奏家たちが県内各地のコンサートに招かれ、地域の方々とふれあう、というシーンが増えてきました。当事業団では、このような活動の輪をさらに拡大、充実していくため、これまでの「福井県新人演奏会オーディション」に加え、「若い芽コンサート」の出演者を選考するオーディション、当事業団主催公演への出演依頼や、県民のみならずから寄せられるアーティスト出演に関するお問合せにお応えするため、アーティストバンクの登録オーディションを開催することになりました。

オーディションは、いずれも同日開催、演奏や指導で全国的に活躍されている7人の審査員を招いて行い、オーディション翌日にはこれら審査員による「マスタークラス」も開講します。

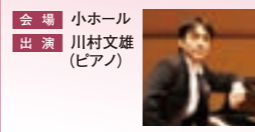
さらに、オーディション日には、審査でお待ちいただいている間に、本県出身の先輩でもあるピアニスト川村文雄による「エキシビジョン・ステージ」も開催。今後の音楽活動に悩みや不安を抱く参加者の皆さまへのアドヴァイスもお話しいただく予定です。

若手演奏家誕生の瞬間やトップクラス講師陣による指導にご興味のある方、今後オーディション参加を予定されている方など、多くの方々からのご応募、ご参加をお待ちしております。

平成25年度 福井県新人演奏会

2/16(日) エキシビジョン・ステージ

16:00～16:40(予定)
※オーディションの審査の間に開催するため、時間が前後することがあります



会場 小ホール
出演 川村文雄(ピアノ)

特別協賛会員先行：1/21(火)
友の会会員先行：1/22(水)
一般・プレイガイド：1/25(土)

各オーディション、マスタークラスに関するお問合せ・申し込み先
(公財)福井県文化振興事業団 事業振興課(担当：三田村)
〒918-8152 福井市今市町40-1-1
TEL：0776-38-8288 FAX：0776-38-8285
E-mail：mitamura@hhf-cf.or.jp
http://www.hhf.jp/

ふくい文化友の会・レポート 平成25年度 地域文化研修

ふくい文化友の会では会員のみなさまを対象に、さまざまな文化施設などにおいて芸術作品や文化財等を鑑賞していただき、お互いに交流していただくことを目的とする研修旅行を毎年秋期に開催しています。今年11月16日(土)に、さわやかな秋空のもと、紅葉が始まり色づきつつある木々を眺めながら、石川県七尾市を訪問しました。

まずは石川県七尾美術館にて、国際絵本原画コンクールの入選作品を紹介する特別展「イタリア・ポロニーニ国際絵本原画展」を観覧。参加者の方々は、国際色豊かな作品を観ながら学芸員の説明を熱心に聴き、理解を深められていました。昼食でお刺身会席を満喫した道の駅能登島食祭市場には海の幸やご当地の土産物の店が立ち並んでおり、お買い物もお楽しみいただけました。最後に石川県能登島ガラス美術館にてガラスアート作品を観覧。併設されているたくみの里能登島ガラス工房では、職人によるガラス工芸品の制作風景を見学できました。文化愛好の機運を一層高めることができる地域文化研修。興味をお持ちの方は、ぜひふくい文化友の会にご入会ください。



石川県能登島ガラス美術館



石川県七尾美術館

「ふくい文化友の会」入会をご希望の方は、下記までお申し込みください。
【申込先】
〒918-8152 福井市今市町40-1-1
(公財)福井県文化振興事業団内
ふくい文化友の会事務局
TEL：0776-38-8280/FAX：0776-38-8285

募集要項

平成25年度 福井県新人演奏会 オーディション (公開)

日時 2014年2月16日(日) 11:00～18:00(予定)
会場 ハーモニーホールふくい 小ホール

- 応募資格
 - 次の①、②両方の条件を満たす方。ただし、当オーディション合格経歴のある方が、同一部門に再度応募することはできません。
 - ①福井県内在住または福井県出身者、もしくは福井県の高校・大学・大学院の在学者または卒業生
 - ②2013年4月2日時点の満年齢が18歳から30歳までの方(2014年3月に高校卒業見込みの方の応募可能)

部門	演奏形態
ピアノ	独奏
声楽	独唱
器楽	管・弦・打楽器等の独奏
作曲	作品発表(未発表作品・編成不問)

※伴奏者や作品発表の際の演奏者およびピアノ以外の楽器は、各自で用意してください。
※ピアノによる演奏(伴奏を含む)は、1台のピアノで演奏し得るものとします。

- 演奏会およびオーディションの曲目
 - 演奏会とオーディションは同じ曲目とします。
 - 選曲は自由で曲数も規定しませんが、演奏時間の合計は14分以内とします。
 - オーディションでは時間の都合上、演奏を途中で打ち切ることや演奏箇所を指定する場合があります。

- 審査員(50音順、敬称略)
 - 木村綾子(ピアニスト)、斉藤言子(声楽家)、篠田昌伸(作曲家)、高橋律也(ヴァイオリニスト)、土田英介(ピアニスト)、野本立人(声楽家)、平野公崇(サクソフォン奏者)
 - ※審査は各部門とも審査員全員で行います。

- 参加料および申込方法
 - ①参加料 10,000円
 - ②申込方法
 - 所定の申込書に写真貼付および必要事項を記入のうえ、参加料を添えて上記事務局まで持参もしくは郵送してください。(参加料の振込先。振込先はお問い合わせください。)
 - ※一旦お納めいただいた参加料は、参加を取り止めても返還できませんのでご注意ください。
 - ③申込締切 2014年1月25日(土)必着
 - ④その他、申込みにあたっての注意点
 - 参加者には、申込書の確認後「参加要項」を送付します。(送付は、オーディション開催日の10日前を予定)
 - オーディションにかかる経費は、応募者負担とします。
 - 演奏会出演者には、公演チケットを30枚以上販売していただきます。
 - 演奏会への出演が決定した方には、規定の出演料をお支払いします。

平成25年度 福井県新人演奏会 マスタークラス (公開)

日時 2014年2月17日(月) 10:00～17:00(予定)
会場 ハーモニーホールふくい 全館

- 応募資格
 - 福井県出身・在住で、個人的に音楽の専門教育を受けている中学生以上の方
 - ※申込者多数の場合は抽選のうえ受講者を決定

部門	講師(敬称略)	募集定員
ピアノ	木村綾子、土田英介、篠田昌伸	15人程度
声楽	斉藤言子、野本立人	10人
器楽	高橋律也(ヴァイオリン) 平野公崇(サクソフォン)	ヴァイオリン：5人 サクソフォン：5人
作曲	篠田昌伸	2人程度

- 内容
 - 個人レッスン(1回約60分)

- 受講料
 - オーディション参加者は、オーディション参加曲目オーディションに参加しない方は、指定はありません。

- 受講料
 - 10,000円(他の方のレッスンの聴講もできます)
 - ※受講料の支払い方法は、受講決定後にお知らせします。

- 申込方法
 - 所定の申込書に必要事項を記入のうえ、上記事務局まで持参もしくは郵送してください。
 - 申込締切 2014年1月25日(土)必着

- その他
 - 伴奏者や作品発表の演奏者(作曲部門)は、各自で用意してください。
 - 申込締切後、速やかに申込者全員に受講の可否をお知らせします。受講が決定した方には、スケジュールや受講料の納入方法等を記載した詳しい資料をお送りします。(自己都合等で受講を取りやめた場合の返金には応じませんので、予めご了承ください。)

- 聴講について
 - 聴講料：500円[マスタークラス全日有効]
 - ※事前申込み不要。聴講料は当日受付にてお支払いください。
 - ※新人演奏会オーディション参加者とマスタークラス受講者は聴講料不要
 - ※小学生以上の方ならどなたでも聴講ができます。

越のルビーアーティスト育成事業 若い芽コンサート 2014 オーディション (公開)

日時 2014年2月16日(日) 9:30～11:00(予定)
会場 ハーモニーホールふくい 小ホール

- 応募資格
 - 次の①、②両方の条件を満たす方
 - ①2014年4月時点で中学校1年生から高校3年生までの方
 - ※オーディション時の学年ではありません。
 - ②福井県出身または在住、もしくは福井県内での音楽研鑽経験がある方

部門	演奏形態
ピアノ	独奏
声楽	独唱
器楽	管・弦・打楽器等の独奏

※伴奏者やピアノ以外の楽器は、各自で用意してください。
※ピアノによる演奏(伴奏を含む)は、1台のピアノで演奏し得るものとします。

- オーディション曲目
 - 自由曲2曲。演奏時間の制限はありません。
 - ※協奏曲やソナタの一楽章も1曲とみなします。
 - ※曲目は、コンサート本番と同じでなくても可です。
 - ※時間の都合上、演奏を途中で打ち切ることや演奏箇所を指定する場合があります。

- 審査員
 - 平成25年度 福井県新人演奏会オーディション審査員

- 申込方法
 - 所定の申込書に写真貼付および必要事項を記入のうえ、p.11上記事務局まで持参もしくは郵送してください。参加料は無料です。
 - 申込締切 2014年1月25日(土) 必着

- その他、申込にあたっての注意点
 - 参加者には、申込書を確認後「参加要項」を送付します。(送付は、オーディション開催日の10日前を予定)
 - オーディションにかかる経費は、応募者負担とします。
 - コンサートの演奏曲目や演奏順序等は、調整のうえ主催者にて決定します。
 - 出演者には、公演チケットを100枚以上販売していただきます。
 - コンサートへの出演が決定した方には、規定の出演料をお支払いします。

- 越のルビー音楽祭「若い芽コンサート2014」について
 - [日時] 2014年8月12日(火) 19:00開演(予定)
 - [会場] ハーモニーホールふくい 小ホール
 - [入場料] 全席自由1,000円 ※大学生まで半額
 - [出演者] 本オーディション合格者3人程度、フェスティバル・カルテット(弦楽四重奏)
 - [構成] 第1部：独奏
第2部：フェスティバル・カルテットとの共演

<主催> (公財)福井県文化振興事業団 共催 (株)福井新聞社

越のルビーアーティスト育成事業 越のルビーアーティストバンク登録オーディション (公開)

日時 2014年2月16日(日) 9:30～11:00(予定)
会場 ハーモニーホールふくい 小ホール

- 応募資格
 - 次の①、②、③全ての条件を満たす方
 - ①福井県出身または在住、もしくは福井県内での音楽研鑽経験がある方
 - ②2014年4月1日時点で満20歳以上の方
 - ③プロとして室内楽の演奏もしくは作曲ができる方(オーディション演奏はソロです)

部門	演奏形態
ピアノ	独奏
声楽	独唱
器楽	管・弦・打楽器等の独奏
作曲	作品発表(未発表作品・編成不問)

※伴奏者や作品発表の際の演奏者およびピアノ以外の楽器は、各自で用意してください。
※ピアノによる演奏(伴奏を含む)は、1台のピアノで演奏し得るものとします。

- 選曲など
 - 曲目は自由*1。ただし、2曲*2以上で演奏時間の合計を15分以上20分以内*3で構成すること
 - *1 純邦楽および商業音楽は対象としません。
 - *2 協奏曲やソナタ等の一楽章も1曲とみなします。
 - *3 時間の都合上、演奏を途中で打ち切ったり演奏箇所を指定する場合があります。

- 審査員
 - 平成25年度 福井県新人演奏会オーディション審査員

- 申込方法
 - 所定の申込書に写真貼付および必要事項を記入のうえ、p.11上記事務局まで持参もしくは郵送してください。参加料は無料です。
 - 申込締切 2014年1月25日(土) 必着

- その他、申込みにあたっての注意点
 - 参加者には、申込書の確認後「参加要項」を送付します。(送付は、オーディション開催日の10日前を予定)
 - オーディションにかかる経費は、応募者負担とします。

- 越のルビーアーティストバンクへの登録について
 - 当オーディションの合格者を「越のルビーアーティスト」としてアーティストバンクに登録します。
 - アーティストバンクの登録期間は2年とし、2年毎に継続の意思確認を行います。なお、登録料は無料です。

公演をより深く知っていただくために

～インフォメーションセンター所蔵資料の紹介～

「ハーモニーホールふくい」内にあるインフォメーションセンターでは、音楽に関する資料（CD、DVD、LD、ビデオテープ、書籍、楽譜、雑誌）を備えており、センター内のブースで無料でご視聴いただけます。新年のニューイヤーコンサートや福井県内の若手弦楽器奏者によるアンサンブルコンサート等、これから開催される公演をより楽しんでいただくために、演奏者や曲目に関する資料について、所蔵資料の中から、いくつかをご紹介します。演奏予定曲目の作曲者を他の作品で聴いてみるなど、公演鑑賞のご参考にお役立てください。

1月13日

「ニューイヤーコンサート2014

ウィーン・サロン・オーケストラ」

J.シュトラウス2世作曲の喜歌劇『こもり』序曲や「美しく青きドナウ」「ウィーン気質」については、スコアと複数のCD、DVD、LDがあります。また、ニューイヤーコンサートについても、複数のCDやDVDがありますので、一足早く新年の雰囲気浸ってみたいかがでしょう。ウィンナ・ワルツについては、雑誌「モーストリークラシック2012年2月号」にて、作曲家や演奏者の概要をご覧いただけます。



1月26日

「ワンコイン・オルガンコンサート

VIOLIN meets ORGAN」

プッチーニ作曲の歌劇『トゥーランドット』のアリア「誰も寝てはならぬ」については、オペラ全幕を収めたDVDやスコアのほか、物語が分かるマンガ本もあります。オペラの世界に気軽に触れてみたいかがでしょう。ワーグナー「ワルキューレの騎行」やアンダーソン「踊る子猫」、ピアノソナ「リベルタンゴ」については、複数のCDがあります。ピアノソナは、雑誌「モーストリークラシック2012年4月号」に、その魅力や生涯が紹介されていますので、ぜひ一読ください。タンゴについては書籍「タンゴ・・・世紀を超えて」にて、その歴史や代表曲の概要が掲載されていますのでご覧ください。

3月21日

「ジュニアが輝く!

“音楽の森”コンサート2014」

ヴィヴァルディの楽曲はすべて、CD「ヴィヴァルディ全集」にてお聴きいただけます。また、DVD「バロックの巨匠ヴィヴァルディ」や書籍「名曲解説ライブラリー」にて、その生涯や作品の概要を把握することができます。



ご視聴になりたい方は、カウンタースタッフまで、お気軽にお声掛けください。また、上記以外の資料も多数取り揃えていますので、休日で時間がある時やお近くまで来られた際などに、どうぞお立ち寄りください。なお、コンサート日には混雑することが予想されますので、存分にご鑑賞いただくには、コンサート日以外のご利用をおすすめします。

【お問い合わせ】

（公財）福井県文化振興事業団 TEL:0776-38-8280

【利用時間】9:00～19:00

（公財）福井県文化振興事業団 役員等名簿 平成25年12月1日現在（敬称略 五十音順）

理事長／川田 達男	理事／三谷 聡	監事／岡田 雅彦	評議員／伊藤 恵造
副理事長／伊東 忠昭	理事／蓑輪 進一	監事／佐々木 輝明	評議員／川島 英治
理事／江守 康昌	理事／八木 誠一郎		評議員／栗田 剛夫
理事／新道 忠志	理事／山崎 幸雄		評議員／林 雅則
理事／坪田 清則	理事／吉田 真士		評議員／東村 新一
理事／野村 一榮	専務理事／堂田 英治		評議員／眞弓 光文

熱気あふれる『あさひまつり』

「勇壮、華麗」あんどん山車に象徴される町民の心意気

越前町朝日地区の夏、町民が一丸となって開催する『あさひまつり』は、今年で38回を数えます。まつりは2日間に渡って行われ、2日目でフィナーレを飾る「あんどん山車巡行」は最大の見どころとなり、県内ばかりでなく県外からの観光客でも賑わいます。

「あんどん山車」は、集落やクラブチームなどの各グループが「唐獅子」や「巖流島」など地区ごとにテーマを決め、ひとつひとつを町民の手づくりにより仕上げていきます。

材料は「番線」と「紙」のみ。大きいものでは5mから6mにも及びます。

辺りが暗くなつてあんどんに灯りが入ると、まるで命を吹き込まれたように、途端に迫力を増します。今年の山車は21基。あんどんまつりを始めた当初は、毎年新しい山車を一つずつ増やしていくことを目標としていたが、労力や予算の問題もあって、近年は山車の数が増えています。とは言っても、丸太を組み合わせた台車を大人が20人がかりで引

き回すほどの山車が21基も列を成して続く様子は圧巻の一言に尽きます。今号の表紙の山車は「八坂神社」。灯りがともされた色鮮やかな山車は夜空に映え、町民による笛や太鼓の音と競演しながら、通りを勇壮に練り歩きます。

また、「あんどん山車巡行」の前には、婦人会中心の「民踊パレード」が行われます。子どもからお年寄りまで総勢300人の町民が、揃いの浴衣を着て列をなして踊り、大いにまつりを盛り上げクライマックスの「あんどん山車巡行」へとバトンをつなぐのです。

まつりで感じるのは、夏の暑さに負けない町民たちの「熱気」。それはまさに、町民たちの「心意気」の表れでしょう。あんどんの灯りは、見る人の心に勇気を与え、さらに町民の心の拠りどころにもなっているようです。



番線で形が作られ、紙を貼られた手づくりの山車は、夕暮れになると灯りが入り、夏の夜空に鮮やかに異彩を放つ。



婦人会中心の「民踊パレード」は、総勢300人もの町民により、まつりの盛り上げに一役買う。



◎県・市町公立施設から情報提供のあった催し物、および当財団名義後援の催し物を掲載しています。(14.1月～3月に開催予定分) ◎催し物に関するお問い合わせは、各主催者までお願いします。

and Others					
開催日	催し物名	場所名	料金	問い合わせ先	
開催中～3/30(日)	10:00～18:00 (入館は17:30まで)	常設展「越前国府を探る 一古の都市を求めて」	越前市武生公会堂記念館 展示室1	無料	越前市武生公会堂記念館 ☎0778-21-3900
開催中～1/13(月・祝)	9:00～17:00	「ボクらの恐竜・怪獣時代～ようこそ恐竜ファンタジーの世界へ～」	福井県立恐竜博物館	一般:1000円 高・大学生:700円 小・中学生:550円 未就学児無料	福井県立恐竜博物館 ☎0779-88-0001
開催中～3/17(月)	9:00～17:15 (入館は16:45まで)	企画展「曙覧とたどるお伊勢参りの旅2 -伊勢～京都編」	福井市橋本記念文学館	100円 中学生以下、70歳以上、障害者手帳をお持ちの方は無料	福井市橋本記念文学館 ☎0776-35-1110
12/26(木)～1/22(水)	9:00～19:00 (土・日・祝日は18:00まで)	【本の特集】おもしろえほん	福井県立若狭図書館学習センター	無料	福井県立若狭図書館学習センター ☎0770-52-2705
12月下旬～3月中旬	9:00～17:00 (入館は16:30まで)	大沼静蔵展	みくに龍翔館	大人:300円(240円) 小人:150円(120円) ※()は30名以上の団体料金	みくに龍翔館 ☎0776-82-5666
1/3(金)～2/23(日)	9:00～17:00 (入館は16:30まで)	新春特別企画「干支の午」	福井県立歴史博物館 特別展示室	一般:100円 高校生以下、70歳以上の方無料 (30名以上の団体は2割引)	福井県立歴史博物館 ☎0776-22-4675
1/4(土)～2/2(日)	9:00～19:00 (土・日・祝日は18:00まで)	【本の特集】軍師特集	福井県立若狭図書館学習センター	無料	福井県立若狭図書館学習センター ☎0770-52-2705
1/5(日)	13:00～15:00	恐竜ふれあい教室「親子で恐竜折り紙のジオラマをつくらう！」	福井県立恐竜博物館 実習室	無料(要申込)	福井県立恐竜博物館 ☎0779-88-0001
1/5(日)	14:00～14:30	えほんとかみしばいのよみきかせ会	福井市立桜木図書館	無料	福井市立桜木図書館 ☎0776-20-1530
1/11(土)	13:30～15:00	福井ライフ・アカデミー郷土学習講座「ふるさとの文化」①	福井県立若狭図書館学習センター	無料	福井県立若狭図書館学習センター ☎0770-52-2705
1/11(土)	14:00～15:00	つくってはっけん！わゴムのふしぎ工作	アオッサ6階 研修室607	無料	福井市立桜木図書館 ☎0776-20-1530
1/12(日)	13:00～15:00	博物館自然教室「ミクロの世界」	福井県立恐竜博物館 実習室	無料(要申込)	福井県立恐竜博物館 ☎0779-88-0001
1/12(日)	開場12:00 開演13:00	鯖江市 成人式	鯖江市文化センター	無料	鯖江市教育委員会生涯学習課 ☎0778-53-2256
1/12(日)	14:00～14:30	えほんとかみしばいのよみきかせ会	福井市立桜木図書館	無料	福井市立桜木図書館 ☎0776-20-1530
1/12(日)	13:00～	関大ふくい笑い講	福井県民ホール	無料	福井県健康福祉部 健康増進課 ☎0776-20-0352
1/15(水)	13:30～15:00	郷土学習講座 ふるさとの文化～とこしえに伝えたいふるさとの心～ 「ふるさと福井の文学入門～オープンまで1年の文学館に向けて～」 講師:福井県立図書館主任 渡辺 力	福井県生活学習館 (ユー・アイふくい)	無料	福井県生涯学習センター (福井県生活学習館(ユー・アイふくい)内) ☎0776-41-4206
1/16(木)～3/18(火)	9:00～17:00	重要文化財トピック展示「朝倉館の日常」	福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館	一般:100円 高校生以下、70歳以上は無料(証明書必要)	福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館 ☎0776-41-2301
1/18(土)～1/19(日)	①10:00 ②14:00	優秀映画鑑賞推進事業「なびあすシネマ劇場」	美浜町生涯学習センター なびあす	自由席:500円(1作品につき)	美浜町生涯学習センター ☎0770-32-1212
1/18(土)	13:00～	親子ふれあいステージ	フェニックス・プラザ	入場無料(要整理券)	公益社団法人 福井法人会 ☎0776-27-0100
1/18(土)～3/2(日)	10:00～17:00	アカリ・イマージュ -Design the Light-	金津創作の森 アートミュージアム・ギャラリー他	一般:300円 高校生以下無料	(公財)金津創作の森財団 ☎0776-73-7800
1/19(日)	13:00～14:30	博物館セミナー「地球と生命の歴史を探る⑥ 九州西部の最新化石調査研究」	福井県立恐竜博物館 研修室	無料(要申込)	福井県立恐竜博物館 ☎0779-88-0001
1/19(日)	14:00～14:30	えほんとかみしばいのよみきかせ会	福井市立桜木図書館	無料	福井市立桜木図書館 ☎0776-20-1530
1/22(水)	13:30～15:00	郷土学習講座 ふるさとの文化～とこしえに伝えたいふるさとの心～ 「水上文学旅日記」 講師:写真家 水谷内 健次	福井県生活学習館 (ユー・アイふくい)	無料	福井県生涯学習センター (福井県生活学習館(ユー・アイふくい)内) ☎0776-41-4206
1/24(金)～2/26(水)	9:00～19:00 (土・日・祝日は18:00まで)	【本の特集】雪の楽しみ方	福井県立若狭図書館学習センター	無料	福井県立若狭図書館学習センター ☎0770-52-2705
1/25(土)	13:30～15:00	福井ライフ・アカデミー郷土学習講座「ふるさとの文化」②	福井県立若狭図書館学習センター	無料	福井県立若狭図書館学習センター ☎0770-52-2705
1/25(土)	14:00～16:00	ふくい歴史博講座「越前の小型狍犬」	福井県立歴史博物館 研修室	聴講無料	福井県立歴史博物館 ☎0776-22-4675
1/25(土)	14:00～	啓新高等学校 卒業制作発表会	福井県民ホール	無料	啓新高等学校 ☎0776-23-3489
1/26(日)	13:00～15:00	恐竜ふれあい教室「親子で恐竜パズルをつくらう！」	福井県立恐竜博物館 実習室	無料(要申込)	福井県立恐竜博物館 ☎0779-88-0001
1/26(日)	14:00～14:30	えほんとかみしばいのよみきかせ会	福井市立桜木図書館	無料	福井市立桜木図書館 ☎0776-20-1530
1/29(水)	13:30～15:00	郷土学習講座 ふるさとの文化～とこしえに伝えたいふるさとの心～ 「文人が愛した港町」 講師:中日新聞福井支社記者 吉川 博和	福井県生活学習館 (ユー・アイふくい)	無料	福井県生涯学習センター (福井県生活学習館(ユー・アイふくい)内) ☎0776-41-4206
1/31(金)	19:00～19:30	おはなし会	福井市立桜木図書館	無料	福井市立桜木図書館 ☎0776-20-1530
2/1(土)	13:30～15:00	福井ライフ・アカデミー郷土学習講座「ふるさとの文化」③	福井県立若狭図書館学習センター	無料	福井県立若狭図書館学習センター ☎0770-52-2705
2/1(土)	13:30～14:30	【友愛塾】砲台跡から望む若狭の光景①	福井県立若狭図書館学習センター	無料	福井県立若狭図書館学習センター ☎0770-52-2705
2/2(日)	14:00～15:30	ふるさとの日記記念公開講座「戦国のくらしと越前焼」	福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館	無料	福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館 ☎0776-41-2301

12月1日現在

Art&Calligraphy					
開催日	催し物名	場所名	料金	問い合わせ先	
1/8(水)～1/12(日)	9:00～16:00	第37回 塚の会 洋画展	福井県立美術館	無料	塚の会事務局 ☎0776-72-1853
1/10(金)～2/2(日)	10:00～18:00 (入館は17:30まで)	館蔵品展「絵になる越前 わがまちを描く」	越前市武生公会堂記念館 展示室2	無料	越前市武生公会堂記念館 ☎0778-21-3900
2/21(金)～3/23(日)	9:00～17:00	ふるさと知事ネットワークによる美術館交流事業 生誕110年記念 棟方志功展 -青森県立美術館コレクションによる-	福井県立美術館	一般・大学生:100円 高校生以下、70歳以上、障害者手帳をお持ちの方は無料	福井県立美術館 ☎0776-25-0452
2/21(金)～3/23(日)	9:00～17:00	テーマ展 生誕100年記念 小野忠弘の軌跡	福井県立美術館	一般・大学生:100円 高校生以下、70歳以上、障害者手帳をお持ちの方は無料	福井県立美術館 ☎0776-25-0452

Craft&Photography					
開催日	催し物名	場所名	料金	問い合わせ先	
12/26(木)～1/21(火)	9:00～17:00 (入館は16:30まで)	写真展「ウマすぎる!? 午年の年賀状」	福井県立歴史博物館 エントランスギャラリー	一般:100円 高校生以下、70歳以上の方無料 (30名以上の団体は2割引)	福井県立歴史博物館 ☎0776-22-4675
1/23(木)～3/2(日)	9:00～17:00 (入館は16:30まで)	写真展「38豪雪の記録」	福井県立歴史博物館 エントランスギャラリー	一般:100円 高校生以下、70歳以上の方無料 (30名以上の団体は2割引)	福井県立歴史博物館 ☎0776-22-4675

Music&Dance					
開催日	催し物名	場所名	料金	問い合わせ先	
1/12(日)	14:00～	新春サロンコンサート 邦楽モダン PANDORA&SUJIZAN	みくに文化未来館 ホワイエ	全席自由 一般:1,000円 高校生以下:500円	(公財)坂井市文化振興事業団 みくに文化未来館 ☎0776-82-7200
1/25(土)	18:00～	オールナイトニッポンpresents FBC新春スペシャルライブ	フェニックス・プラザ	全席指定:7,000円	福井放送株式会社 ☎0776-57-5489
2/2(日)	14:00～	矢巻正輝トロンボーンソロリサイタル (坂井市民文化創造企画支援事業)	みくに文化未来館 ホール	全席自由 一般:2,000円 高校生以下無料	エムラボ(岡田) ☎090-6270-4009
2/11(火・祝)	開場16:30 開演17:00	Char 2014 TRADROCK Tour	鯖江市文化センター	全席指定:6,000円 (3歳未満入場不可)	(特)Comfortさばえ ☎0778-52-7430
2/22(土)	13:30～	2014 カワイ子ども音楽会	福井県民ホール	無料	(株)河合楽器製作所 ☎0776-23-6327
2/23(日)	13:30～(予定)	ふくい少年少女音楽フェスティバル2014	福井市文化会館	全席自由:500円	NPO法人 福井芸術・文化フォーラム ☎0776-23-6905
2/23(日)	14:30～16:30	早翠バレエ発表会	敦賀市民文化センター	無料(全席自由)	第二早稲幼稚園 ☎0770-21-0002
3/2(日)	11:30～	ふくい県民総合文化祭 第8回 民謡民舞民踊 ふれあいフェスティバル	福井県民ホール	未定	福井県民協会 ☎090-1392-5362
3/9(日)	13:00～	2014 カワイ受賞者コンサート	福井県民ホール	900円	(株)河合楽器製作所 ☎0776-23-6327
3/9(日)	14:00～17:00	Jelly Beans スプリングステージ2014	敦賀市民文化センター	無料(全席自由)	NPO法人 Jelly Beans ☎0770-47-5688
3/16(日)	13:00～	2014 スプリング夢コンサート	福井県民ホール	無料	にしむら音楽教室 ☎0776-54-8380
3/21(金・祝)	開場13:30 開演14:00	ミュージック・フェスティバル inさかい 「フレッシュコンサート」	ハートピア春江 ハートピアホール	全席自由 大人:1,000円 高校生以下:500円	(公財)坂井市文化振興事業団 ☎0776-51-8800
3/21(金・祝)	14:00～16:30	敦賀気比高等学校吹奏楽部 スプリングコンサート	敦賀市民文化センター	無料(全席自由)	敦賀気比高等学校 ☎0770-24-2150
3/22(土)	18:00～	Makihara Noriyuki Concert Tour 2014	フェニックス・プラザ	全席指定:7,000円	キョードー北陸チケットセンター ☎025-245-5100
3/23(日)	開場13:30 開演14:00	ミュージック・フェスティバル inさかい 「ハッピーコンサート」	ハートピア春江 ハートピアホール	全席自由 大人:1,000円 高校生以下:500円	(公財)坂井市文化振興事業団 ☎0776-51-8800
3/29(土)	18:00～20:30	敦賀高等学校吹奏楽部 第41回 定期演奏会	敦賀市民文化センター	無料(全席自由)	敦賀高等学校 ☎0770-25-1521
3/30(日)	未定	第26回 福井県立武生東高等学校吹奏楽部 定期演奏会	鯖江市文化センター	未定	武生東高等学校 ☎0778-22-2253
3/30(日)	18:30～21:00	敦賀工業高等学校吹奏楽部 スプリングコンサート2014	敦賀市民文化センター	無料(全席自由)	敦賀工業高等学校 ☎0770-25-1533

Theatrical&Entertainment					
開催日	催し物名	場所名	料金	問い合わせ先	
1/19(日)	開場13:30 開演14:00	初笑い寄席2014 三遊亭好楽・林家たい平 二人会	ハートピア春江 ハートピアホール	全席指定:3,500円	(公財)坂井市文化振興事業団 ☎0776-51-8800
3/16(日)	14:00～	落語二人会 三遊亭 円楽・春風亭 昇太	越前市いまだて芸術館	全席指定:3,000円 (当日500円増)	越前市いまだて芸術館 ☎0778-42-2700
3/16(日)	14:00～(予定)	第12回 芸文いこさ寄席	福井市文化会館	一般:3,500円 学生:1,000円(当日500円増) フォーラムメイト:3,200円	NPO法人 福井芸術・文化フォーラム ☎0776-23-6905

12月1日現在

ニュースの **D刊** 福井新聞

新習慣。

D刊の4つのニュースサイト

Advance NewsBox 福井新聞アドバンス

Fast Classic 福井新聞ファスト

http://dkan.fukuishimbun.co.jp

ずーっと、福井で。

福井が誇る県木「松」を育成しよう!

福井の今をしっかりとみつめ、未来へつなげていきたい。ずーっと昔からある福井の自然、文化、人。これからも福井で暮らしていきたい。前向きに考えてみませんか? 福井の今。

FBC 福井放送株式会社

〒910-8588 福井市大和田2丁目510 TEL 0776 57 1000 代表 FAX 0776 57 1970

7ch

まとめて加入がおトクだワン!

FCTV 福井ケーブルテレビ株式会社

SCTV さかいケーブルテレビ株式会社

ふるさとのアーティストを応援します!

福井・さかいケーブルテレビお客様センター

0120-05-5710

〒910-0804 福井市高木中央3丁目2002

【電話受付時間】9:00～22:00(年中無休) 【窓口受付時間】9:00～20:00(年中無休)

夢で世界を変えていく

セーレン 株式会社

代表取締役会長兼社長 川田 達男

福井本社 〒918-8560 福井市毛矢1丁目10-1 TEL0776-35-2111

■車庫材事業 ■スポーツ・ファッション事業 ■環境・生活材事業 ■メディカル事業 ■ビスコテックス事業

EVENT CALENDAR

開催日		催し物名	場所名	料金	問い合わせ先
2/2(日)	13:00～14:30	恐竜ふれあい教室「親子で化石のレプリカをつくろう！」	福井県立恐竜博物館 実習室	無料(要申込)	福井県立恐竜博物館 ☎0779-88-0001
2/2(日)	14:00～14:30	えほんとかみしばいのよみきかせ会	福井市立桜木図書館	無料	福井市立桜木図書館 ☎0776-20-1530
2/4(火)～2/26(水)	9:00～19:00 (土・日・祝日は18:00まで)	【本の特集】すてきな贈り物	福井県立若狭図書学習センター	無料	福井県立若狭図書学習センター ☎0770-52-2705
2/5(水)	13:30～15:00	郷土学習講座 ふるさとの文化 ～とこしえに伝えたいふるさとの心～ 『越前若狭いろはかるた』～福井の宝を伝えたい～ 講師:福井大学大学院准教授 門井 直哉	福井県生活学習館 (ユニー・アイふくい)	無料	福井県生涯学習センター (福井県生活学習館(ユニー・アイふくい)内) ☎0776-41-4206
2/7(金)	13:00～	ふるさとの日記念行事	福井県民ホール	無料	福井県観光営業部 ふるさと営業課 ☎0776-20-0286
2/8(土)	10:00～11:00	【友愛塾】砲台場跡から望む若狭の光景②	福井県立若狭図書学習センター	無料	福井県立若狭図書学習センター ☎0770-52-2705
2/8(土)	13:30～15:00	福井ライフ・アカデミー郷土学習講座「ふるさとの文化」④	福井県立若狭図書学習センター	無料	福井県立若狭図書学習センター ☎0770-52-2705
2/9(日)	13:00～15:00	博物館自然教室「恐竜の体重を調べよう」	福井県立恐竜博物館 実習室	無料(要申込)	福井県立恐竜博物館 ☎0779-88-0001
2/9(日)	14:00～14:30	えほんとかみしばいのよみきかせ会	福井市立桜木図書館	無料	福井市立桜木図書館 ☎0776-20-1530
2/9(日)	13:00～	ふくい職業教育フェア	福井県民ホール	無料	福井県教育庁 高校教育課 ☎0776-20-0569
2/11(火・祝)	14:00～15:00	つくってはっけん! せんたくばさみのふしぎ工作	アオッサ6階 研修室607	無料	福井市立桜木図書館 ☎0776-20-1530
2/14(金)	13:30～15:00	郷土学習講座 ふるさとの文化 ～とこしえに伝えたいふるさとの心～ 「和歌に詠まれた四季」 講師:(公財)冷泉家時雨亭文庫事務理事 冷泉 貴実子	福井県生活学習館 (ユニー・アイふくい)	無料	福井県生涯学習センター (福井県生活学習館(ユニー・アイふくい)内) ☎0776-41-4206
2/15(土)	13:30～15:00	福井ライフ・アカデミー郷土学習講座「ふるさとの文化」⑤	福井県立若狭図書学習センター	無料	福井県立若狭図書学習センター ☎0770-52-2705
2/15(土)	13:30～14:30	【友愛塾】砲台場跡から望む若狭の光景③	福井県立若狭図書学習センター	無料	福井県立若狭図書学習センター ☎0770-52-2705
2/16(日)	14:00～15:30	一乗学アカデミー「一乗城下町を日本文化遺産に」	福井県立一乗谷 朝倉氏遺跡資料館	無料	福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館 ☎0776-41-2301
2/16(日)	13:00～14:30	博物館セミナー「地球と生命の歴史を探る⑦」 近年の中国産恐竜研究の進展」	福井県立恐竜博物館 研修室	無料(要申込)	福井県立恐竜博物館 ☎0779-88-0001
2/16(日)	14:00～14:30	えほんとかみしばいのよみきかせ会	福井市立桜木図書館	無料	福井市立桜木図書館 ☎0776-20-1530
2/16(日)	13:00～	第4回 福井県合同課題研究発表会	福井県民ホール	無料	福井県教育庁 高校教育課 ☎0776-20-0667
2/21(金)～3/23(日)	10:00～18:00 (入館は17:30まで)	平成25年度特別展「紙をすく、手のあとをたどる 越前和紙製作用具」	越前市武生公会堂記念館 展示室2	無料	越前市武生公会堂記念館 ☎0776-21-3900
2/22(土)～3/18(火)	9:00～17:00	第3回 逸品展「戦国の暮らしにみる木製品」	福井県立一乗谷 朝倉氏遺跡資料館	一般:100円 高校生以下、70歳以上は無料(証明書必要)	福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館 ☎0776-41-2301
2/22(土)	10:30～11:00	第8回 おはなし会 出かけよう おはなしの世界へ	福井県立若狭図書学習センター	無料	福井県立若狭図書学習センター ☎0770-52-2705
2/22(土)	11:10～11:55	第8回 わくわくこどもシアター	福井県立若狭図書学習センター	無料	福井県立若狭図書学習センター ☎0770-52-2705
2/22(土)	14:00～15:30	歴史講演会	アオッサ6階 研修室601	無料	福井市立桜木図書館 ☎0776-20-1530
2/23(日)	13:00～14:00	恐竜ふれあい教室「親子で化石の消しゴムをつくろう！」	福井県立恐竜博物館 実習室	無料(要申込)	福井県立恐竜博物館 ☎0779-88-0001
2/23(日)	14:00～14:30	えほんとかみしばいのよみきかせ会	福井市立桜木図書館	無料	福井市立桜木図書館 ☎0776-20-1530
2/28(金)～3/26(水)	9:00～19:00 (土・日・祝日は18:00まで)	【本の特集】ガーデニングを楽しもう	福井県立若狭図書学習センター	無料	福井県立若狭図書学習センター ☎0770-52-2705
2/28(金)～3/30(日)	9:00～19:00 (土・日・祝日は18:00まで)	【本の特集】はるになったら	福井県立若狭図書学習センター	無料	福井県立若狭図書学習センター ☎0770-52-2705
3/2(日)	13:00～15:00	恐竜ふれあい教室「親子で恐竜カレンダーをつくろう！」	福井県立恐竜博物館 実習室	無料(要申込)	福井県立恐竜博物館 ☎0779-88-0001
3/2(日)	14:00～14:30	えほんとかみしばいのよみきかせ会	福井市立桜木図書館	無料	福井市立桜木図書館 ☎0776-20-1530
3/8(土)～4/6(日)	9:00～17:00 (入館は16:30まで)	文化財公開展 「敦賀西福寺の宝物 一浄土曼荼羅と経典の美ー」	福井県立歴史博物館 特別展示室	一般:100円 高校生以下、70歳以上の方無料 (30名以上の団体は2割引)	福井県立歴史博物館 ☎0776-22-4675
3/8(土)	14:00～15:00	つくってはっけん! かいちゅうでんとうのふしぎ工作	アオッサ6階 研修室607	無料	福井市立桜木図書館 ☎0776-20-1530
3/9(日)	14:00～15:30	体験講座「戦国のくらし体験」	福井県立一乗谷 朝倉氏遺跡資料館	無料(要申込)	福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館 ☎0776-41-2301
3/9(日)	13:00～15:00	博物館自然教室「恐竜の骨を観察しよう」	福井県立恐竜博物館 実習室	無料(要申込)	福井県立恐竜博物館 ☎0779-88-0001
3/9(日)	14:00～14:30	えほんとかみしばいのよみきかせ会	福井市立桜木図書館	無料	福井市立桜木図書館 ☎0776-20-1530
3/11(火)	13:00～	不動産セミナー	福井県民ホール	無料	公益社団法人福井県宅地建物 取引業協会 ☎0776-24-0680
3/16(日)	13:00～14:00	博物館セミナー「地球と生命の歴史を探る⑧」 恐竜の祖先は何を食べていた？」	福井県立恐竜博物館 研修室	無料(要申込)	福井県立恐竜博物館 ☎0779-88-0001
3/16(日)	10:00～16:00	古雑誌無料配布	アオッサ4階 アトリウム	無料	福井市立桜木図書館 ☎0776-20-1530
3/16(日)	14:00～14:30	えほんとかみしばいのよみきかせ会	福井市立桜木図書館	無料	福井市立桜木図書館 ☎0776-20-1530
3/22(土)	14:00～16:00	ふくい歴博講座「越前の神仏習合」	福井県立歴史博物館 研修室	聴講無料	福井県立歴史博物館 ☎0776-22-4675
3/23(日)	10:30～11:00	第9回 おはなし会 出かけよう おはなしの世界へ	福井県立若狭図書学習センター	無料	福井県立若狭図書学習センター ☎0770-52-2705
3/23(日)	11:10～11:55	第9回 わくわくこどもシアター	福井県立若狭図書学習センター	無料	福井県立若狭図書学習センター ☎0770-52-2705
3/23(日)	14:00～14:30	えほんとかみしばいのよみきかせ会	福井市立桜木図書館	無料	福井市立桜木図書館 ☎0776-20-1530
3/29(土)	14:00～15:00	ペットボトルキャップでつくる おかしのくに	福井市立桜木図書館	無料	福井市立桜木図書館 ☎0776-20-1530
3/29(土)・3/30(日)	10:00～	未来へのぞく住宅展	福井県民ホール	無料	新保興業株式会社 ☎0776-97-8434
3/30(日)	14:00～14:30	えほんとかみしばいのよみきかせ会	福井市立桜木図書館	無料	福井市立桜木図書館 ☎0776-20-1530

ハーモニーホールふくい コンサート情報

2014.1~3月

月日	開演	公演名	ホール	入場料	問い合わせ先・TEL
1/11(土)	10:00	第27回 福井地区吹奏楽アンサンブルコンテスト	大	無料(関係者のみ)	福井市藤島中学校 長崎 ☎0776-26-8876
1/12(日)	10:00	第27回 福井地区吹奏楽アンサンブルコンテスト	大	無料(関係者のみ)	福井市藤島中学校 長崎 ☎0776-26-8876
1/13 (月・祝)	15:00	ニューイヤーコンサート 2014 ウィーン・サロン・オーケストラ	大	S席:5,000円 A席:4,000円 車いす席:4,000円	ハーモニーホールふくいチケットセンター ☎0776-38-8282
1/18(土)	14:00	2014 カワイ音楽コンクール 福井地区予選	小	無料(関係者のみ)	(株)河合楽器製作所 福井店 ☎0776-23-6327
1/19(日)	10:00	2014 カワイ音楽コンクール 福井地区予選	小	無料(関係者のみ)	(株)河合楽器製作所 福井店 ☎0776-23-6327
1/26(日)	14:00	ワンコイン・オルガンコンサート VIOLIN meets ORGAN	大	全席自由:500円 小~高校生・車いす席:100円	ハーモニーホールふくいチケットセンター ☎0776-38-8282
1/30(木)	19:00	3人のチェリスト達による チェロアンサンブルの夕べ	小	一般:3,000円 学生(小~大学生):1,500円	ムジークアルスター ☎080-3740-1878
2/1(土)	9:45	第27回 福井県ヴォーカルアンサンブルコンテスト	大	全席自由:500円	坂井市三国中学校 川治 ☎0776-82-1177 kawaji-w1@sakai-school.ed.jp
	10:00	ヤマハ ピアノフェスティバル2014 松木屋大会	小	無料(関係者のみ)	(株)松木屋 楽器普及営業部 ☎0776-52-3060
2/2(日)	10:40	第27回 福井県ヴォーカルアンサンブルコンテスト	大	全席自由:500円	坂井市三国中学校 川治 ☎0776-82-1177 kawaji-w1@sakai-school.ed.jp
	10:00	ヤマハ ピアノフェスティバル2014 松木屋大会	小	無料(関係者のみ)	(株)松木屋 楽器普及営業部 ☎0776-52-3060
2/6(木)	19:00	ヒロ・ノグチ トランペットリサイタル	小	全席自由:2,000円	岩田諭治 ☎090-4680-5848
2/8(土)	14:00	仁愛女子短期大学幼児教育学科 発表会・造形作品展	小	無料	仁愛女子短期大学 幼児教育学科 ☎0776-56-1133
2/9(日)	9:00	第37回 北陸アンサンブルコンテスト	大	全席自由:1,300円	福井市藤島中学校 長崎 ☎0776-26-8876
2/11 (火・祝)	13:00	ふくい県民総合文化祭 冬のマーチング・パトーンふれあいフェスティバル ビートセッション 2014	大	全席自由:500円	冬のマーチング・パトーン ふれあいフェスティバル ビートセッション実行委員会 辻廣 ☎090-6274-9161
2/15(土)	14:00	福井農林高校 郷土芸能部 第10回 定期演奏会	大	全席自由:800円(当日:1,000円)	福井県立福井農林高校 ☎0776-54-5187
	11:00 14:30	平成25年度 認定こども園 梅園幼稚園 生活発表会	小	無料(関係者のみ)	認定こども園 梅園幼稚園 ☎0776-38-5811
2/16(日)	13:00	ふくい県民総合文化祭 第8回 福井県合唱ふれあいフェスティバル	大	全席自由 大人:1,000円 高校生以下:500円	福井県合唱連盟 北端 ☎090-8262-9701 takuyak@mitene.or.jp
	9:30	越のルビーアーティスト育成事業、 平成25年度 福井県新人演奏会 公開オーディション&エキシビジョン・ステージ	小	無料(整理券不要)	(公財)福井県文化振興事業団 ☎0776-38-8288
2/17(月)	10:00	平成25年度 福井県新人演奏会 マスタークラス	全館	聴講料:500円	(公財)福井県文化振興事業団 ☎0776-38-8288
2/23(日)	15:00	懐かしのビートルズサウンドをお洒落に 1966カルテット・ライブ	小	全席指定:4,000円 車いす席:3,200円	ハーモニーホールふくいチケットセンター ☎0776-38-8282
3/1(土)	13:30	琴城流大正琴「ハーモニーあすわ」30周年記念コンサート	小	無料	琴城流大正琴「ハーモニーあすわ」木村 ☎0776-41-0246
3/2(日)	15:00	めざましクラシックス in FUKUI	大	全席指定:5,000円 車いす席:4,000円	ハーモニーホールふくいチケットセンター ☎0776-38-8282
	13:00	ピティナ・ピアノコンペティション 第20回 入賞者コンサート	小	全席自由:800円	(株)松木屋 ☎0776-52-3060
3/8(土)	13:00	ぐるーぶ・ドルチェ ピアノ発表会	小	無料(関係者のみ)	ぐるーぶ・ドルチェ 大久保 ☎0776-21-6413
3/9(日)	10:30 15:30	第4回 ベイビー&キッズフィットネス研究所 ダンス発表会 2014	大	無料(関係者のみ)	(株)トゥー・アー・ディー ☎0776-27-1606
	10:00	第49回 仁愛女子短期大学 子どものための音楽教室 演奏コース発表会	小	無料(関係者のみ)	仁愛女子短期大学 子どものための音楽教室 ☎0776-56-3393
3/15(土)	14:20	松木屋 ヤマハ音楽教室発表会	大	無料(関係者のみ)	(株)松木屋 楽器普及営業部 ☎0776-52-3060
3/16(日)	10:00	松木屋 ヤマハ音楽教室発表会	大	無料(関係者のみ)	(株)松木屋 楽器普及営業部 ☎0776-52-3060
	12:30	フレンド ピアノおさらい会	小	無料(関係者のみ)	フレンドの会 徳永 ☎0778-52-7616
3/20(木)	19:00	NHK交響楽団 福井演奏会	大	S席:7,000円 A席:6,000円 B席:4,000円 バックシート:3,000円 車いす席:6,000円	ハーモニーホールふくいチケットセンター ☎0776-38-8282
3/21 (金・祝)	15:00	ジュニアが輝く! “音楽の森” コンサート2014	小	全席自由:500円 3歳~高校生・車いす席:100円	ハーモニーホールふくいチケットセンター ☎0776-38-8282
3/22(土)	12:30	ピアノ発表会	小	無料(関係者のみ)	橋本かおり ☎0778-62-1250
3/23(日)	13:00	平成25年度 福井県新人演奏会	小	全席自由:500円	ハーモニーホールふくいチケットセンター ☎0776-38-8282
3/29(土)	10:15 14:00	VIOLETTAの会 ピアノ・電子オルガン発表会	小	無料(関係者のみ)	VIOLETTAの会 渡邊 ☎0776-52-0317
3/30(日)	13:00	羽水高校 吹奏楽部・合唱部・邦楽部 第24回 定期演奏会	大	全席自由:300円	福井県立羽水高校 ☎0776-36-1678
	19:00	加藤俊裕 ピアノ・リサイタル	小	一般:1,000円 学生:500円	加藤俊裕 ☎0776-26-3726
3/31(月)	19:00	華水扇 打楽器アンサンブル演奏会	小	全席自由:300円	華水扇 福島 ☎090-6276-4316

※ 部は、当ホールの自主公演です。P.5~12に見どころなどが紹介されています。(1/26、2/17、3/21、3/23の公演を除き、小学生から大学生まで半額)

※掲載内容は都合により変更される場合がありますので、予めご了承ください。 ※チケットに関するお問い合わせは、各主催者までお願いします。



ハーモニーホールふくい

旬の文化が集うコミュニティマガジン

季刊

ブンカ

BUNKA

Vol.51 2013.12.15



発行／公益財団法人 福井県文化振興事業団 福井県立音楽堂「ハーモニーホールふくい」
〒910-0162 福井市今市町40-1 ☎0776-330000 <http://www.hhf.jp>

